

ウェルビーイング 第 4 号

3 月 25 日 (火)

文責 山口 悟

◆ 更なるウェルビーイングの高みを目指そう！

令和 6 年度の授業日は本日で最後となりました。三学期の始業式も二学期に引き続き、皆さんに三つのことをお願いしました。「規則正しい生活を送ること」、「読書をする事」、「仲間を大切にすること」です。しっかり取り組めたでしょうか？

その中でもっとも重要なものは「仲間を大切にすること」だと考えています。この一年間、「ウェルビーイングの向上」、「相手の人権を尊重しよう」と訴えてきたつもりです。校訓である「敬愛 互譲 協力」に通じる精神です。自分はしっかり取り組めたと思っても、過信は禁物です。人の心を傷つけていないと思っても、自分が気づかないうちに傷つけてしまっていることもあります。慢心せず常に意識しておくことが大切です。自分だけでなく、家族や仲間にとっても「ウェルビーイングの向上」になるよう、誰に対しても思いやりを持って日々の生活を過ごしてください。

明日から春休みとなりますが、ルールやマナー、法などを守り、安全で有意義な日々を過ごしてもらいたいです。そして、新年度に向けて目標や計画を立て、さらに自分を高められる一年となるよう、しっかりと準備をしてください。

◆ 高校生とかごしまの今と未来を語る会

2 月 12 日 (水) に、塩田康一県知事による「高校生とかごしまの今と未来を語る会」が本校で開催されました。県からは、地頭所教育長をはじめ、馬場教育委員や高校教育課長など多くの方も出席されました。本校からは 2 年生全員と 3 年生 2 名が出席しました。まずは、情報ビジネス科の生徒による実践発表が行われました。これは全国生徒商業研究発表大会で発表したものです。県知事の前で緊張した面持ちでしたが、堂々とわかりやすく説明してくれました。続いて、知事と生徒の意見交換が行われました。生徒からは、「鹿児島県ならではの課題は何ですか」や「高校生の時の夢は何でしたか」や「進路決定の際、何を大事にすべきですか」などの質問が出ました。知事は、高校生の時の夢は、「ばくぜんと国のため地域のために何かできることを仕事にしたいと思っていた」とのことでした。進路については「自分のやりたいことがあれば挑戦してほしい」とエールを贈ってくださいました。



◆ 第 76 回卒業式・57 名が巣立つ！

3 月 3 日 (月) に第 76 回卒業式が挙行されました。県教育委員会を始め、多数の来賓に出席していただき、57 名の門出を祝っていただきました。空も晴れ渡り、穏やかな天候で、思い出に残る卒業式となりました。南日本放送の取材もあり、卒業生や保護者のコメントが放送されました。



【本校ホームページ】



【本校ブログ】